



下野市歌が完成しました

下野市では、市制施行10周年を迎え準備を進めていた下野市歌を1月10日に制定しました。下野市市歌制定委員会を設置し、小中学生による市歌の歌詞・曲のイメージ、盛り込みたいフレーズ等のアンケートの結果をもとに歌詞の公募を行い、102作品の中から保岡直樹氏の作品を選定しました。また、市内在住の作曲家 矢内弘子氏に依頼し、親しみやすい、歌いやすい曲が完成しました。11月には、市民合唱団によるCDの収録が行われ、65名の方に参加していただきました。



下野市の歌

みどりの風に 夢のせて
うぐいす明るく 春を呼ぶ
ながれ清らか 姿川
四季を彩る 恵みの大地
いのち 下野は
豊かな自然が 生きるまち

歴史の息吹 抱きしめて
たずねる街道 一里塚
花は夕顔 咲き香り
憩う人の和 やさしい笑顔
心やすらぐ 下野は
希望と元気が 満ちるまち

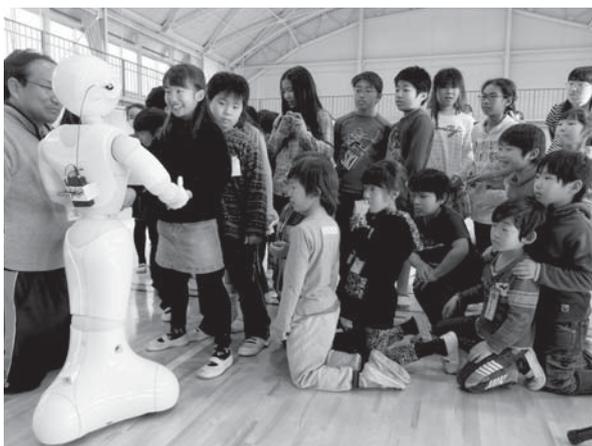
気高き空を 仰ぎみて
のびゆくケヤキの たくましき
医療福祉の 灯をともし
築くしあわせ 新たな文化
力をあわせて 下野は
輝く未来へ 翔けるまち

Pepper特命課長活動報告 ペッパーが小中学校を訪問！

「下野市シティプロモーション特命課長」のペッパーが市内小中学校を訪れ子どもたちと触れ合いました。

ペッパーと職員が、市の取り組む地方創生事業とペッパー導入のねらいについて説明しました。また、代表の児童がペッパーのアプリを体験し、その滑らかな動きとユーモアのある会話に、驚きと笑いの声があがりました。

ペッパーは2月までに市内すべての小中学校を訪問する予定です。



下野市福祉事務所長表彰を 受賞されました

11月30日に開催された、「しもつけふくしフェスタ」のオープニングセレモニー時にゆうゆう館特設ステージで、第11回栃木県障害者スポーツ大会の各競技において優勝された3名の方が他の模範となる功績のあった方として表彰があり、「下野市福祉事務所長表彰」を受賞されました。

今後とも益々のご活躍を期待しております。おめでとうございます。

受表彰者（敬称略）

- 100m（肢体・男子） 上野 敏夫
- フライングディスク（5m） 館野 友枝
- 卓球（聴覚・男子） 藤沼 貴大

